



改元の記憶

大正時代に制作された絵巻を中心に、過去の御大礼関連資料を展示します。

とき 10月26日 田～
12月27日 金

ところ 特別展示室



レコードの時間

昭和40～50年代の歌謡曲のシングルレコード100枚から、リクエストを受けて流します。レコードを聴いたことがない若い方もぜひどうぞ。

とき 10月27日 日
午後2時～4時
※随時受付

ところ 1階ロビー



ギャラリー利用してみませんか

写真や美術工芸作品などの個展・グループ展を開催してみませんか。

対象 どなたでも

利用料 全室（180平方メートル）

午前：3,200円 午後：3,800円

申し込み 利用開始日の6カ月前～直接窓口へ。

竹島水族館 Aquarium

☎ 68-2059

館長の
ひとこと



小林龍二

山形県に竹島水族館のように廃館の危機から奇跡の復活を遂げたド根性水族館があります。「クラゲの神が宿る水族館」鶴岡市加茂水族館です。ここへ先日行ってきました。しかし遠いなの。蒲郡から行くだけで疲れてしまった。飛行機で近隣の外国へ行く方が近いんだもの。そんなへき地の水族館ですが、連日お客さんが押し寄せる超スーパー人気水族館です。

界一の水族館として生まれ変わっています。6年前に行った時は「オメエに話すことあんなにねえべ。オメエさんこの館長さ連れてこい意味がねえから」と山形弁で笑顔で言っていた名誉館長と再会。楽しいお話ができました。しかし方言が強くて6割くらいしか言っている事が理解できない。

竹島水族館は年間入館者数が最低の時は12万人でしたが、加茂水族館はなんと9万人。そこからクラゲだけに特化しV字回復、建て替えリニューアルもしました。おそれいりました。その間の苦労話やエピソードを聞くと、身が引き締まり刺激になり、一刻も早く帰ってモリモリ仕事をしたくなりました。しかし帰ってくるのも遠いのなの。

